

下水道マスコットキャラクター
「スイスイ」

9月10日は「下水道の日」です

私たちは、炊事や洗濯、お風呂、水洗トイレなど日常生活のさまざまな場面で水を使っています。使って汚れた水は、排水管から下水道管を通して下水処理場まで運ばれます。

下水処理場では、運ばれてきた汚水进行处理し、きれいにしてから海や川に放流するので、汚水が街中に滞留することなく、悪臭や害虫の発生を防いでいます。

また、都市下水路や排水ポンプ場は、道路や宅地に降った雨水を排水し、街が浸水することがないように海や川へ放流しています。

下水道の大切な役割！

① 浸水から守る

街が水浸しにならないように、市街地に降った雨を集めて海や川に流します。

② 街を清潔に保つ

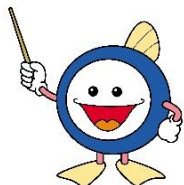
汚水が地中の下水道管を流れることで、悪臭やハエ・蚊などの発生を防ぎます。

③ 海や川を汚さない

汚れた水を下水処理場できれいにして海や川に流します。



下水道を気持ちよく使うために!!



① 油や野菜くずなどを流さないようにしましょう

使用済みの油は、そのまま流さず、凝固剤を使いましょう。

② トイレトペーパー以外のものは流さないようにしましょう

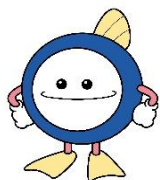
詰まってしまったときは、市販の「ラバーカップ」を使って、詰まりを取ることができます。それでも直らないときは、指定排水設備工事業者に相談するのがお勧めです。

③ お風呂や洗面所の髪の毛は流さず、取り除きましょう

排水口に髪の毛を流してしまうと、排水管の中で絡まり、詰まる原因となります。

④ 洗剤は適量を使用しましょう

洗剤の多量の使用は水を汚すだけで、無駄になります。



9月10日が「下水道の日」と定められたのは、下水道の大きな役割の一つである「雨水の排除」を念頭に、古くから台風シーズンとされる「二百二十日」が適当とされたことによります。「二百二十日」とは、雑節の一つで2月4日頃の立春から数えて220日目のことをいい、「にひゃくはつか」と読みます。